

キャラクター名 レナ プレイヤー名

<b>種族</b>	センティアン	<b>種族特徴</b>	刻まれし聖印、暗視、神の兵士、神への礼賛、弱点(物理+2)		
<b>生まれ</b>	神官戦士	<b>性別</b>	女性	<b>年齢</b>	36
<b>冒険者Lv</b>	5	<b>経歴</b>	6-5 異性が嫌いだ(センティアン経歴表)		
<b>経験点</b>	2110		4,2-3 求婚されたことがある 2,4-3 始まりの剣を探している		

<b>技</b>	6	能力値	<b>A-F</b>	<b>成長</b>	<b>他修正</b>	能力値	ボーナス	<b>技能</b>	Lv.	<b>技能</b>	Lv.
		器用度	6	6		18 + 1	3	ファイター	5	アルケミスト	1
<b>体</b>	14	敏捷度	5	1		12	2	ソーサラー	4		
		筋力	8	8		30 + 1	5	プリースト	5		
<b>心</b>	6	生命力	10	5		29	4	マジテック	4		
		知力	9	2		17	2	セージ	4		
		精神力	5	2		13	2	エンハンサー	5		

<b>戦闘特技</b>		<b>言語</b>		<b>会話</b>	<b>読文</b>
武器習熟A/ウォーハンマー	IB31 p		交易共通語	○	○
なぎ払い	IB38 p		神紀文明語		○
マルチアクション	IB39 p		ドラゴン語	○	
	p		ドレイク語	○	○
	p		汎用蛮族語	○	○
	p		魔神語	○	
	p		魔動機文明語	○	○
	p		魔法文明語	○	○
	p				
	p				
	p				

<b>練技/呪歌/騎芸/賦術</b>	
キャッツアイ	
マッスルベアー	
ビートルスキン	
ストロングブラッド	
デーモンフィンガー	
騎獣強化	
チャージ	
高所攻撃	
HP強化	
人馬一体	
ヴォーバルウェポン	

<b>技能</b>	技能 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	5	8	7	10
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

<b>鎧と盾</b>	必要 ランク	筋力	回避力	防護点
鎧		28	-1	7
盾				
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能	ファイター	合計値	6	8

<b>武器</b>	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>9</b>	<b>10</b>	<b>11</b>	<b>12</b>
ギザルメー 魔法の発動体	2H	28	-2	2d+ 6	10	11	53										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

<b>制限移動</b>	<b>通常移動</b>	<b>全力移動</b>
3 m	19 m	57 m

<b>回避</b>	<b>防護点</b>
2d+ 6	8

<b>HP</b>
46

<b>魔物知識/弱点</b>	<b>先制力</b>
2d+ 6	2d+ 0

<b>生命抵抗</b>	<b>精神抵抗</b>
2d+ 9	2d+ 7

<b>MP</b>
54

<b>魔法技能</b>	Lv.	<b>魔力</b>	<b>魔法技能</b>	Lv.	<b>魔力</b>
真語魔法	4	6			
神聖魔法	5	7			
魔動機術	4	6			

<b>装備品</b>	<b>説明</b>
頭 決死の鉢巻き	
耳 聖印	ダルクレム様
顔 フォーティグスフィア(大)	op: [ターゲットサイト] [オートガード]
首 ポーションインジェクター	inデクスタリティポーション
背中 小熊の爪	専用化ディスプレイサー・ガジェット
右手 怪力の指輪	
腰 ブラックベルト	
足 韋駄天ブーツ	
その他 巧みの指輪	

<b>装備品</b>	<b>説明</b>
左手 巧みの指輪	

**— その他メモ —**

“戦神”ダルクレム様より、「イグニスを見つけれ」との使命をいただきこの世界に誕生しました、レナと申します。使命のためにまずはじめたことは知識の収集でした。使命を達成できず消滅することだけは許されません、そして戦いを避けることもありません。私がこの世界で生きていくために最初の10年は秘かに行動を続けました。人族は魔法形体の研究をしている者も多く、その技術の一部—真語魔法、魔動機術—を習得することに成功いたしました。日頃続けていた戦士としての鍛錬に加え、魔法の存在により、ようやく私は妖魔程度であれば倒せるようになりました。しかし、これではイグニスを見つけることはできず朽ち果てていく運命なのだと思え、私は一つの決断をすることにしました。蛮族領内の強者に一時服従し、強くなるまでそこで修行をすることです。もしかしたら力及ばず殺されてしまいかもかもしれませんが、そうでもしないと私はこのままでは強くなることができません。そう考えた私にはもう迷いなどありませんでした。

...余談ですが、冒険者のまがいことをしていた時期に所属していたパーティーのメンバーに告白されたことがあります、口だけのやつだったのてうっかりなぐりとばしてしまいました。あれのせいで、あの町から逃げる羽目にはなりましたので、あのようなことがないように、もしくは町ごと攻め落とせるようになるよう努めます。

自動失敗  
チェック  
□□□□⑤  
□□□□⑩  
□□□□⑱  
□□□□⑳  
□□□□㉑  
□□□□㉒  
□□□□㉓  
□□□□㉔  
□□□□㉕

